

宇都宮大学地域デザインセンター

地域防災シンポジウム 2023

栃木県内の“被災後の実践”から探る

防災士・地域防災実践者の活躍と
NPO・企業・自治体等との協働・共創



11/27
申込締切

2023.12.1 (金)

13:00-16:30 宇都宮駅東口交流拠点施設
ライトキューブ宇都宮

〈主催〉
国立大学法人宇都宮大学

〈共催〉
栃木県/特定非営利活動法人栃木県防災士会/足利大学/国際医療福祉大学/作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部/一般社団法人国立大学協会

フェス
国立大学2023

〈後援(予定)〉
土木学会関東支部栃木会/日本建築学会関東支部栃木支所/栃木県社会福祉協議会/NHK宇都宮放送局/下野新聞社/とちぎテレビ/エフエム栃木

地域防災力を高めるためには、自主防災組織・企業・自治体・大学など、さまざまな組織や人が強みを活かし合い協働・共創していくことが必要です。栃木県内の地域防災に関わる個人や機関等が一同に会し、交流と学びを深めます。

↓ 主なプログラム (プログラムの詳細は裏面をご確認ください)

防災士・
地域防災実践者
による報告

共創de
地域防災フェス

車座トーク・
地域防災力UP

宇都宮大学地域デザインセンター 地域防災シンポジウム2023

栃木県においては、平成27年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風などの経験を踏まえ、頻発・激甚化する自然災害に対応する地域防災力の向上が喫緊の課題となっています。

本シンポジウムでは、水災害等、各地域の災害特性を踏まえた防災士・地域防災実践者による報告から、県内の最新の地域防災に関する取組状況と自治体等による支援体制を把握します。

そして、協働・共創による地域防災を一層進めるため、県内の地域防災に関わる個人や機関等が一同に会する「共創 de 地域防災フェス」をとおして交流と学びを深めます。その上で、地域防災力を高めるために、今後必要となる関係者間の連帯や、高度で実践的な教育プログラムとは何かを議論します。

開催概要

日時：2023年12月1日(金)
13:00～16:30 (受付開始 12:30)

会場：宇都宮駅東口交流拠点施設
「ライトキューブ宇都宮」
(宇都宮市宮みらい1-20/JR宇都宮駅東口直結)
※会場周辺の駐車場をご利用ください

対象：防災士、地域防災に取り組む自治体、
企業、NPOほか地域防災に関心のある方

定員：200名

参加費：無料

プログラム

※内容は変更する場合があります

(受付開始 12:30～)

1. 開会ごあいさつ 13:00-13:05
2. 地域防災の推進に向けた宇都宮大学の取組 13:05-13:20
3. 栃木県における防災・危機管理の取組 13:20-13:40
(栃木県危機管理防災局・県土整備部)
4. 防災士・地域防災実践者による報告 13:40-14:10
〈報告1〉「人がつながる災害支援ネットワーク」
宮岸誠 (おやま防災/小山市市民活動センター)
〈報告2〉「子どもを持つ親の目線から考える防災」
渡邊文香・酒井美珠季 (防災士ママくらぶさくら)
5. 共創de地域防災フェス 14:20-15:10
 - 「栃木県の大学等による防災・減災活動連絡調整会議」覚書調印式
 - 企業、NPOなどによるブース・ポスター展示 (5団体程度を予定)
 - 「とちぎ学生防災サークル」の活動紹介 ほか
6. 車座トーク・地域防災力UP 15:20-16:20
防災士・地域防災実践者 (地域、企業、自治体等) の連帯と、
今後必要となる知識や技術を参加者全員で伝え合い、学び合う
7. まとめ、閉会 16:20-16:30

お申し込みフォーム

宇都宮大学地域デザインセンター
地域防災シンポジウム2023
<https://forms.office.com/r/etMktbawug>



申込締切
2023年11月27日(月)

お問い合わせ

国立大学法人宇都宮大学
地域デザイン科学部附属地域デザインセンター
TEL. 028-689-6235
bosai@cc.utsunomiya-u.ac.jp



宇都宮大学地域デザイン科学部附属
地域デザインセンター

